

新学術領域研究「南極の海と氷床」 国際研究動向調査派遣事業 2018年度募集要項

新学術領域研究「熱-水-物質の巨大リザーバ：全球環境変動を駆動する南大洋・南極氷床」（領域代表者：国立極地研究所 川村賢二）では、本領域が推進する研究に関連する海外での学会・シンポジウム・国際会議等で関連コミュニティの動向を調査し、将来の共同研究の可能性を探る機会を増やすために、下記の要領で2018年度の国際研究動向調査派遣事業を行っています。この事業では、海外の関連研究機関とのネットワーク構築等を目的とした1～4週間程度の短期滞在も対象としています。

1. 支給される費用

交通費、宿泊費、日当、学会参加費、査証等取得費用
（国立極地研究所旅費規程に基づいて支給）

2. 対象

主に助教相当以上の職位の研究者。出張開始日が2018年12月1日以降で、出張終了日が2019年3月31日以前の事例を対象とする。

3. 人数

年間4名程度。なお、2018年度の募集は今回で最後である。また、本領域が推進する研究に関連する海外での学会やシンポジウム等において、自分で発表し、関連コミュニティの動向を調査して将来の共同研究の可能性を探る意欲の高い方、もしくは本領域が推進する研究に関連する国際会議のメンバーとなっている方を優先します。

4. 申し込み期間

2018年9月30日

5. 必要書類

申請書
参加する学会等の資料（要旨やアジェンダ）
航空運賃の見積書

6. 申請書等の送り先

国立極地研究所 新学術事務局（office@grantarctic.jp）

7. 注意事項

旅費の振込は出張終了後最大二ヶ月程度後になるため、搭乗券半券の提出など速やかな提出を心がけてください。

8. 審査及び決定

提出された申請書の審査は、本領域の運営委員会によって行われます。審査結果は2018年10月31日までに、申請書記載の本人連絡先に電子メールにて通知します。なお、審査の過程において、申請内

容に関する質問等があった場合、申請者に問い合わせることがあります。

9. 報告書

出張終了後の二週間以内に報告書を提出して下さい。この報告書の内容は、本領域の HP 又は本領域が発行するニュースレター等に掲載されることがあります。

10. 問い合わせ先

新学術「南極の海と氷床」国際研究動向調査派遣事業担当 田村岳史 (office@grantarctic.jp)